

「写真の町」情報館

INFORMATION

中国大連の写真家が 東川町を訪問しました！

11月9日に中国遼寧省のプロとアマチュア写真家で作る「中国大連撮影家協会」のメンバー12人が東川町を訪れました。

今回の撮影旅行は同協会とキャノン中国が企画し、写真甲子園の審査委員で縁のある川名廣義さんの紹介により、自然が豊かで「写真の町」として知られる東川町が訪問先に選ばれました。

交流会は、道の駅「道草館」で同協会と町内の写真愛好家らがそれぞれの作品を紹介し合い、交流を図りました。

町内の写真愛好家らは大連のビル群や樹氷が連なる風景などの作品に、技術もあり風景のスケールの大きさが良く出ているなどの感想を述べました。

同協会の一行は12日まで東川町に滞在し、町内在住写真家の奥田實さんの指導の下、天人峡や旭岳を始めとする自然や町並みなどを撮影しました。

東川町が中国から撮影グループを迎えるのは初めてであり、今回の交流がきっかけで今後も観光を始めとした来町が期待できます。



写真甲子園2006参加選手の声

岐阜聖徳学園大学附属高等学校 牧野里奈さんよりお礼のお便りをいただきましたので、ご紹介いたします。

本戦大会では本当にお世話になりました。

雄大な北海道の大地で、のびのびと写真が撮れたことは、私にとって本当に良い経験となりました。

大会を運営するにあたって、スタッフ・OB・OGのみなさんをはじめとする、本当にたくさんの方々のご協力や支えがあったことと思います。

私たちが選手として写真が撮れる環境をつくることは、本当に大変な事だと思いますが、それを13年間も続けてこられたということは北海道東川町の町民のみなさんの暖かいご協力・ご声援があったからこそだと思います。

そして、私も今回その皆さんと出会うことができ、たくさんのお褒め言葉に触れることができ、そのすばらしさで胸がいっぱいになりました。

4日間という短い間ではありましたが、今回出会ったすべての人達が私にとっては家族のように暖かい存在に思えました。

たくさんの方々に出会うことができ、たくさん仲間をつくることのできた写真甲子園には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



左から2番目が牧野里奈さん

チャリティーコンサート2006
「LIVE de パーティ in X'mas」の開催について
今年で4回目となるLIVE de パーティ in X'mas を次のとおり開催します。昨年は約300名の来場者があり、町内商店等から多数の地元特産物をはじめとした協賛品の提供による抽選会も盛大に開催できました。
今年もクリスマス雰囲気の中、ライブと恒例となった大抽選会、商工会青年部協力によるビールや焼き鳥など飲食用コーナーと盛りだくさん。収益金は東川中学校の部活動基金へ寄付するチャリティーとして開催します。
演奏は町内の音楽愛好家グループの出演により、約3時間楽しく進めたいと思っておりますので、皆様のご来場をお待ちしています。
日時 12月17日(日)午後4時～7時20分(終了予定)
場所 東川町農村環境改善センター(東町1丁目15番3号)
アトラクション 大抽選会、サンタによる子供全員プレゼント(小学生以下)、同施設内別室でのアニメ上映会
チケット 高校生以上1,000円(500円分の飲食券付、前売・当日券とも)
取扱い フレンドシップなおさわ道草館、各協賛者
お問い合わせ 東川イベントサポートクラブ(事務局) 菊地 1090 2054

まがと通信